

「あいおい損害保険が豪州最大手の保険グループと提携」

～商品・サービスノウハウ共有と海外共同事業展開を目的に～

平成 14 年 6 月 25 日

あいおい損害保険株式会社(社長 瀬下 明)は、豪州最大手の保険グループであるインシュランス オーストラリア グループ(IAG)と包括的な業務提携で合意いたしました。

自動車保険を中心とするリテール分野での商品・サービスノウハウの共有と海外共同事業の展開等で協力することにより、国内における自動車保険分野での新たな商品・サービス開発に繋がると共に、海外においてはIAG社のノウハウ・ネットワークを利用したあいおい海外ネットワークの充実化ならびに共同事業の検討を図ります。

<提携に至った経緯>

2001年4月千代田火災と大東京火災の合併により誕生したあいおい損害保険は、自動車メーカーとの連携のもと、お客様に一番近い損害保険会社を目指して商品内容の充実や顧客サービスの拡充に向け取り組んでおります。これまでも特に自動車保険に強い会社として、業界に先駆けた「故障でも駆け付けるレッカーサービス」の導入、車両衝突実験の実施による独自車両保険の開発や、業界最大規模のコールセンターを活用した各種サービスの提供など、本分野における積極的商品・サービス開発を行ってまいりました。

一方、インシュランス オーストラリア グループ(IAG)は、オーストラリア最大のロードサービス会社である“NRMA”(ナショナル ロード アンド モータリスト アソシエーション)が会員向けに自動車保険提供を目的として1926年に設立した保険会社であります。該社は個人保険分野での商品・サービス開発での優位性を活かし、現在、オーストラリア・ニュージーランドで最大の損害保険マーケットを有する保険会社であり、今年1月に社名をNRMA 保険会社からIAGに変更しております。

オーストラリアの損害保険市場は、世界で最も競争の激しい市場の一つですが、自動車保険分野において同市場で最も信頼される保険会社と提携することにより、日本における今後の自由化を背景とした競争激化の中で、自動車分野での更なる優位性を確保する商品・サービス開発が可能と判断致しました。

また、あいおい損保の今後の海外戦略を構築する上で、該社の持つ海外での損害保険関連事業ノウハウ・海外ネットワークは、極めて有効であると考えております。

<具体的提携内容>

自動車保険分野におきましては、世界で最も競争の激しい市場でIAG社が評価されている、アン

ダーライティング、車両盗難対策・損害軽減策等のリスクマネジメント、顧客データ分析のノウハウの共有化の早期実現を図ります。

また、研修生の相互受け入れを通じて人材の育成を行なっていきます。

さらに、両社は海外での共同事業を検討すること、ならびにIAG社をあいおい損保の新たなパートナーとして既存の海外提携先に加えることも合意しております。

IAG 社は、今回初めて海外保険会社との提携関係を構築することで、同社が進める保険事業のグローバル化を加速することが可能となります。

— <インシュアランス オーストラリア グループ 概要> —

- ・本社所在地: オーストラリア シドニー市
- ・会社規模 : 保険料:2,079 億円 ・業界順位: 1 位 ・保有契約件数: 850 万件
- ・格付(S&P): AA+
- ・営業網 : オーストラリア全州及びニュージーランド
- ・経営陣 : 会長: J.Strong 社長:M.Hawker